



ESET ライセンス製品 ご利用の手引

目次

01	はじめにお読みください	4
	ユーザーズサイトについて	4
	ライセンス通知書について	5
	導入前注意事項について	5
	新規製品をご購入のお客さまへ	6
	ライセンスの追加および次年度更新を行うお客さまへ	7
02	ESET ライセンス製品のラインアップ	8
	ESET ライセンス製品 ラインアップ	8
	提供されるプログラム	10
03	ESET ライセンス製品の機能と動作環境	12
	クライアント PC・サーバー用セキュリティプログラムについて	12
	セキュリティプログラムの動作環境	13
	セキュリティプログラムの機能	14
	コンピューター全般の保護機能	14
	Webやメール関連の保護機能	15
	ネットワーク関連の保護機能	16
	その他の機能	16
	セキュリティプログラムの機能比較一覧	17
	ミラーサーバー用プログラムについて	19
	クライアント管理用プログラムについて	21
	クライアント PC・サーバー用セキュリティプログラム別対応機能一覧	24
04	ライセンスについて	25
	ライセンスの提供	25
	仮想環境での利用について	25
	ESET ライセンス製品のプログラムやマニュアルの提供方法	25
05	ユーザーズサイトへのアクセス方法	26
	ユーザーズサイトへのアクセス手順	26
06	ライセンス情報の確認と印刷	28
	ライセンス情報の確認手順	28
07	マニュアルについて	29
	マニュアルの入手手順	29
08	各種プログラムファイルの入手	30
	最新バージョンのプログラムのダウンロード手順	30
09	ライセンスキーファイル (.lic ファイル) の入手	31
	ライセンスキーファイル (.lic ファイル) の入手手順	31
10	ライセンスの追加購入	32
11	ライセンスの次年度更新	33
12	オフライン用ウイルス定義データベースのダウンロード	34
	ウイルス定義データベースのダウンロード手順	34
13	サポート情報の確認	35
	サポート情報の閲覧手順	35
	サポートサービスについて	36

■本書について

- 本書は、ESETセキュリティ ソフトウェア シリーズ ライセンス製品の共通ガイドとしてまとめています。
- 文中に出てくるERAは「ESET Remote Administrator」、ERASは「ESET Remote Administrator Server」、ERACは「ESET Remote Administrator Console」のことです。
- 文中に設けているアイコンは、該当するプログラムを示しています。「ESET Endpoint Security」は  アイコン、「ESET Endpoint アンチウイルス」は  アイコン、「ESET File Security for Microsoft Windows Server」は  アイコン、「ESET File Security for Linux」は  アイコン、「ESET NOD32 アンチウイルス」は  アイコン、「ESET Endpoint Security for Android」は  アイコン、「ESET Remote Administrator」は  アイコン、「ESET Remote Administrator Server」は  アイコン、「ESET Remote Administrator Console」は  アイコンです。

■お断り

- 本書は、本書作成時のソフトウェアおよびハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに搭載されている機能が異なっている場合があります。また本書の内容は、改訂などにより予告なく変更することがあります。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態を問わず、禁じます。
- 本書の著作権は、キャノンITソリューションズ株式会社に帰属します。ESETセキュリティ ソフトウェア シリーズの各プログラムの著作権は、ESET, spol. s r. o. に帰属します。
- ESET、ESET Smart Security、NOD32、ESET Remote Administrator、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security、ThreatSenseは、ESET, spol. s r.o. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Active Directoryは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac OS、Boot Camp、Firewireは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc. の商標です。

01

はじめにお読みください

このたびは、ESETセキュリティ ソフトウェア シリーズ ライセンス製品 (以下、ESET ライセンス製品) をご購入いただき、誠にありがとうございます。

ESET ライセンス製品をご利用前に、必ず本書の内容をご確認いただけますよう、よろしくお願いいたします。

ユーザースایتについて

ユーザースایتは、ESET ライセンス製品をご購入いただいたお客さま専用のWebサイトです。同サイトでは、以下の各種情報入手いただけます。

- ・最新のプログラムやマニュアル(PDF・HTMLリファレンス)
- ・ライセンスキーファイル
- ・お客さまのライセンス情報
- ・ライセンス通知書
- ・最新の製品サポート情報

※ユーザースایتの詳細は、本書26ページ以降をご参照ください。

ユーザースایتURL:<http://canon-its.jp/product/eset/users/>

※ユーザースایتのログインには、「シリアル番号」と「ユーザー名」が必要になります。「シリアル番号」と「ユーザー名」は別途弊社より電子メールにてご案内しております。

メール件名:「ESETセキュリティ ソフトウェア シリーズ用 ユーザースایت ログイン情報のご案内」

※電子メールが届いていない場合は、ESETサポートセンターまでお問い合わせください。ESETサポートセンターのお問い合わせ先は、本書36ページをご参照ください。

ライセンス通知書について

ライセンス通知書は、ユーザーズサイトにて閲覧および印刷いただけます。

※本書28ページ「06. ライセンス情報の確認と印刷」をご参照ください。

ライセンス通知書には、以下の情報を記載しております。

お客さま企業名（組織名）／ご購入製品名／ライセンス数量／ライセンス情報（シリアル番号・ユーザー名・パスワード）／ライセンス有効期限

導入前注意事項について

ESET ライセンス製品を導入いただく前に、必ずユーザーズサイトに掲載の導入前注意事項をご参照ください。

新規製品をご購入のお客さまへ

ご利用開始までの流れは以下の通りとなります。

① ESET ライセンス製品の機能と動作環境の確認

- ▼ 本書 12 ページ「03. ESET ライセンス製品の機能と動作環境」をご参照の上、必要なプログラムをご確認ください。

② ユーザーズサイトにログイン

- ▼ 本書 26 ページ「05. ユーザーズサイトへのアクセス方法」をご参照ください。

③ プログラム・マニュアルのダウンロード

- ▼ 本書 29 ページ「07. マニュアルについて」と 30 ページ「08. 各種プログラムファイルの入手」をご参照の上、「ユーザーズガイド 導入・運用編」および必要なプログラム・マニュアルをダウンロードしてください。

④ ライセンス情報の確認／ライセンスキーファイル入手

- ▼ 本書 28 ページ「06. ライセンス情報の確認と印刷」をご参照ください。

⑤ 導入準備・インストール

- ▼ ユーザーズサイトに掲載の「ユーザーズガイド 導入・運用編」をご参照ください。

ご利用開始

ライセンスの追加および次年度更新を行う お客さまへ

■追加・次年度更新後も「ユーザー名」「パスワード」はそのまま使用可能です。

■以下の場合、ライセンスキーファイルの入れ替え作業を行う必要があります。

- ・ ESET File Security for Linuxを利用している場合
- ・ ESET Remote Administratorを利用している場合
- ・ ESET Endpoint アンチウイルス／ESET File Security for Microsoft Windows Server
／ESET NOD32アンチウイルスを使ってミラーサーバーを構築している場合

新しいライセンスキーファイルは、ユーザーズサイト (<http://canon-its.jp/product/eset/users/>) からダウンロードしてください。

⇒本書31ページ「09. ライセンスキーファイル(.licファイル)の入手」をご参照ください。

⇒ライセンスキーファイルの入れ替え手順はユーザーズサイトに掲載の「ユーザーズガイド 基本インストール編」をご参照ください。

プログラムのバージョンアップについて

ESET ライセンス製品の旧バージョン製品をご利用のお客さまは、ESET Endpoint Protection Advanced ライセンスもしくはESET Endpoint Protection Standard ライセンスの各プログラムを無償にてご利用いただけます。

ESET Smart Security ライセンス／ESET Endpoint Security ライセンスをご利用のお客さま
ESET Endpoint Protection Advanced ライセンスの各プログラムを無償にてご利用いただけます。

ESET NOD32アンチウイルス ライセンス／ESET Endpoint アンチウイルス ライセンスをご利用のお客さま

ESET Endpoint Protection Standard ライセンスの各プログラムを無償にてご利用いただけます。

プログラムのバージョンアップ手順は、ユーザーズサイトに掲載の「ユーザーズガイド 基本インストール編」をご参照ください。

※新バージョンでは、プログラムインストール後の標準設定を、弊社にて用途に応じた最適な設定（推奨設定）に変更しておりますので、プログラムのバージョンアップの際は、ユーザーズサイトに公開しております導入前注意事項をご確認ください。

02

ESET ライセンス製品の ラインアップ

ESET ライセンス製品は、提供されるプログラムやユーザー（ライセンスの対象者）によって、いくつかの種類があります。本節では、ライセンス製品の種類と構成について説明します。

ESET ライセンス製品 ラインアップ

「ESET ライセンス製品」とは、ライセンス契約に基づいて企業や団体向けに提供される、セキュリティプログラムおよびサービスの総称です。

下記2つのライセンス製品がシリーズの中核を成し、それぞれ「企業向け」「官公庁向け」「教育機関向け」に提供しています。

- ESET Endpoint Protection Advanced ライセンス
- ESET Endpoint Protection Standard ライセンス

なお、ESET ライセンス製品として上記のほか、教育機関向けの「ESET Endpoint Protection Standard スクールパック」、Linux および Windowsサーバー向けに個人ユーザーさまもご利用いただける「ESET File Security for Linux / Windows Server」もございます。

ご購入のライセンスの種類については、ユーザーズサイトに掲載のライセンス情報をご確認ください。

● ESET ライセンス製品のラインアップ

製品		対象ユーザー	備考
ESET Endpoint Protection Advanced ライセンス	企業向け	企業	・対象ユーザーが異なっても、提供されるプログラムの機能や性能に違いはありません。
	官公庁向け	官公庁	
	教育機関向け	教育機関	
ESET Endpoint Protection Standard ライセンス	企業向け	企業	・対象ユーザーが異なっても、提供されるプログラムの機能や性能に違いはありません。
	官公庁向け	官公庁	
	教育機関向け	教育機関	
ESET Endpoint Protection Standard スクールパック		教育機関	・ESET Endpoint Protection Standard ライセンスと提供されるプログラムの機能や性能は同じですが、ライセンスの対象が文部科学省認可の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、高等専門学校、養護学校、盲学校、聾学校、看護学校などの教育機関となっています。 ・ライセンス数は無制限です。 ・同一学校内(敷地内)でのご利用、およびウイルス定義データベースアップデート用のミラーサーバー構築が必須となります。
ESET File Security for Linux / Windows Server		企業・団体および個人	・LinuxおよびWindowsサーバー向けのライセンス製品です。 ・1ライセンスから購入可能です。 ・個人利用も可能です。 ※クライアント管理機能、ミラーサーバー機能はご利用いただけません。

提供されるプログラム

ESET ライセンス製品は、以下のプログラムで構成されています。同じライセンス製品でも企業向け／官公庁向け／教育機関向けと、ライセンスの形態が異なりますが、提供されるプログラムの機能や性能に違いはありません。

●クライアントPC・サーバー用プログラム

製品 プログラム			ESET Endpoint Protection Advanced ライセンス			ESET Endpoint Protection Standard ライセンス			ESET Endpoint Protection Standard スクール バック	ESET File Security for Linux / Windows Server	
			企業向 け	官公庁 向け	教育機 関向け	企業向 け	官公庁 向け	教育機 関向け			
総合セキュリティプログラム	クライアント用	Android用	ESET Endpoint Security for Android	○			○			○	—
		Windows用	ESET Endpoint Security	○			—			—	—
			ESET Endpoint アンチウイルス	○			○			○	—
	ウイルス・スパイウェア対策プログラム		Mac OS X用	ESET NOD32 アンチウイルス	○			○			○
サーバー用		Windows用	ESET File Security for Windows Server	○			○			○	○
		Linux用	ESET File Security for Linux	○			○			○	○

※ESET Endpoint Protection Standard スクールパックの提供条件として、ミラーサーバーの構築が必須となります。

●クライアント管理用プログラム

製品 プログラム			ESET Endpoint Protection Advanced ライセンス			ESET Endpoint Protection Standard ライセンス			ESET Endpoint Protection Standard スクールパック	ESET File Security for Linux / Windows Server
			企業向け	官公庁向け	教育機関向け	企業向け	官公庁向け	教育機関向け		
クライアント管理用プログラム	ESET Remote Administrator Sever	クライアント PC の情報収集や管理を行うためのプログラム		○			○		○	—
	ESET Remote Administrator Console	ERAS で収集した情報の閲覧やクライアント PC の操作を行うための管理者 PC 用プログラム		○			○		○	—

※ESET コンフィグレーションエディタは、ERACと一緒にインストールされます。

※ESET Remote Administratorは、Windows用プログラムのみの提供となります。

CAUTION

上記プログラムは、ユーザーズサイトからダウンロードできます。

ユーザーズサイト

<http://canon-its.jp/product/eset/users/>

03

ESET ライセンス製品の 機能と動作環境

ESET ライセンス製品は、大きく分けて以下の3つの機能を提供します。

- クライアントPC・サーバー用セキュリティ機能
- ミラーサーバー機能
- クライアント管理機能

必要とする機能を検討し、プログラムを導入します。

クライアントPC・サーバー用 セキュリティプログラムについて

プログラム	対応 OS	概要
ESET Endpoint Security 	Windows クライアントOS	ウイルス・スパイウェア対策をはじめ、不正侵入対策、迷惑メール対策、フィッシング対策などの機能を搭載した総合セキュリティプログラム。
ESET Endpoint アンチウイルス 		ウイルス・スパイウェア対策、フィッシング対策※ ¹ などの機能を搭載したセキュリティプログラム。
ESET NOD32アンチウイルス 	Mac OS X	
ESET File Security for Microsoft Windows Server 	Windows サーバー OS	サーバー向けに特化したウイルス・スパイウェア対策機能搭載のセキュリティプログラム。
ESET File Security for Linux 	Linux OS	
ESET Endpoint Security for Android 	Android OS	ウイルス・スパイウェア対策をはじめ、盗難対策、セキュリティ監査などの機能を搭載した総合セキュリティプログラム。

※1 フィッシング対策は、ESET NOD32アンチウイルスには搭載されていません。

ESET Endpoint Protection Advanced ライセンスをご契約の場合は、提供される6種類のセキュリティプログラムの中からOSや用途に応じて自由に利用するセキュリティプログラムを選択して導入できます。また、ESET Endpoint Protection Standard ライセンスは、ESET Endpoint Securityを除く5種類のクライアント向けおよびサーバー向けセキュリティプログラムの中から選択できます。

プログラム			製品	ESET Endpoint Protection Advanced ライセンス	ESET Endpoint Protection Standard ライセンス
総合セキュリティ プログラム	クライアント用	Android用	ESET Endpoint Security for Android	○	○
		Windows用	ESET Endpoint Security	○	—
ESET Endpoint アンチウイルス			○	○	
Mac OS X用		ESET NOD32アンチウイルス	○	○	
ウィルス・スパイウェア 対策プログラム	サーバー用	Windows用	ESET File Security for Microsoft Windows Server	○	○
		Linux用	ESET File Security for Linux	○	○

セキュリティプログラムの動作環境

Windows用のESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、Mac OS X用のESET NOD32アンチウイルス、Android用のESET Endpoint Security for Android、Windows Server用のESET File Security for Microsoft Windows Server、Linux用のESET File Security for Linuxの各クライアントPC用セキュリティプログラムの動作環境については、弊社製品ホームページをご参照ください。

弊社製品ホームページ
<http://canon-its.jp/product/eset/license/>

セキュリティプログラムの機能

独自技術でウイルス対策を強化

ウイルスの感染やマルウェアの侵入などさまざま驚異からコンピューターを保護します。従来のウイルス定義データベースを使用した検出方法だけでなく、独自技術「ヒューリスティック手法」や「アドバンスドヒューリスティック手法」を併用した検出が可能です。新種や亜種のウイルスに対しては遺伝子技術を応用したヒューリスティック機能を用い、既知のウイルスに対してはウイルス定義データベースにて防御します。ルートキットはもちろん、マクロウイルス、ワーム、アドウェア、トロイの木馬など、あらゆるマルウェアを検出します。

POINT

「ヒューリスティック手法」や「アドバンスドヒューリスティック手法」とは、ファイル内のプログラムコードを解析し、プログラムの挙動分析と動作検証を行って、ウイルス検出を行う手法です。ウイルス定義データベースを使用した検出方法だけでは、新種のウイルスは防げません。本プログラムは、ウイルス定義データベースを使用した検出方法だけでなく、ヒューリスティック手法を搭載して、ウイルス対策を強化しています。

※ESET Endpoint Security for Androidでは、「プロアクティブ保護」が該当します。

コンピューター全般の保護機能

リアルタイムファイルシステム保護

ファイルやプログラムのアクセス時および実行時など、リアルタイムに検査を行う「リアルタイムファイルシステム保護」を搭載しています。これにより、DVD-ROM やLAN 経由など外部からコピーしたファイルにウイルスが含まれている場合、ウイルスを検知すると警告メッセージを発し、OS へのウイルス侵入を未然に防ぎます。

※ESET File Security for Linuxでは、標準Cライブラリーを使用するアプリケーションに対して常駐検査を行います。

※ESET Endpoint Security for Androidでリアルタイムに検査される対象は「SDカード上のDownloadフォルダ」と「アプリケーションインストール時に展開されるファイル」となります。

ホスト侵入防止システム (HIPS)

HIPS (Host-based Intrusion Prevention System) は、高度な分析機能を用いて、実行中のプロセス、ファイル、およびレジストリキーを監視し、各項目の変更に対して「許可」または「ブロック」を選択することができます。これによって、マルウェアやコンピューターのセキュリティに悪影響を与えようとする望ましくない活動からシステムを保護します。この機能は、ESET Endpoint Security およびESET Endpoint アンチウイルスに搭載された機能です。

サーバー保護機能 (ウイルス検査の自動除外機能)

ESET File Security for Microsoft Windows Serverがインストールされた環境 (OSやインストールされているアプリケーション) を自動的に認識し、その環境に最適な除外設定 (ウイルス検査の除外設定) を追加します。この機能により、製品インストール後の環境に応じて手動で追加していた除外

設定処理を容易に行えます。この機能は、ESET File Security for Microsoft Windows Serverにのみ搭載された機能です。

デバイスコントロール

デバイスコントロールは、クライアントPCで利用できる機器を指定できる機能です。制御できる機器は、CD/DVD-ROMデバイス、USBやFirewireで接続されるストレージデバイス、USB接続のプリンター、仮想デバイス、Bluetoothデバイス、モデムなどがあり、デバイスの種類や接続するポートによって細かく制御できます。USBメモリーやUSB / Firewire接続のHDDなどのストレージ機器は、シリアル番号を利用した詳細なアクセス制限を施すこともでき、ファイル操作のログを記録することもできます。この機能は、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルスおよびESET NOD32アンチウイルスに搭載された機能です。

※ESET NOD32アンチウイルスでは一部機能制限があります。

ESET Live Grid

ESET Live Grid は、新しい脅威に対処する先進の早期警告システムです。クラウド上のファイルレピュテーションデータベースのホワイトリストを用いて検査の最適化を行います。この機能により、誤検出を減らし、ファイルをより速く判定できます。この機能は、ESET Endpoint SecurityおよびESET Endpoint アンチウイルスに搭載された機能です。

Webやメール関連の保護機能

Webアクセス保護

Webアクセス保護は、Web アクセス時に使用するHTTP 通信の保護を行い、マルウェアなどの侵入を防ぎます。

電子メールクライアント保護

メールの通信をチェックし、添付ファイルによるウイルス感染やマルウェアの侵入を防ぎます。

迷惑メール対策機能（フィルタリング機能）

迷惑メール対策機能は、不要な広告に代表される迷惑メールを分類（フィルタリング）します。迷惑メールの判断は複数のエンジンを用いています。なお、ホワイトリスト/ ブラックリスト機能でメールをフィルタリングすることもできます。友人などのメールアドレスをホワイトリストに登録し、迷惑メールを送信してくるメールアドレス（もしくはドメイン）をブラックリストに登録することで効果的に迷惑メールをフィルタリングできます。

ネットワーク関連の保護機能

パーソナルファイアウォール

ネットワーク通信を監視し、侵入検知、攻撃検知により、不審な通信を遮断、必要な通信のみを許可することができます。ファイアウォールを通過させるアプリケーションの設定は、既定値では自動的に行われますが、使用用途に応じて詳細な設定を行うこともできます。

Webコントロール

社内ネットワークからユーザーがアクセスするWebサイトコンテンツをコントロールできます。この機能を利用すると、有害サイトなどの特定のWebサイトにユーザーがアクセスできないように設定できます。設定は、各ユーザー単位またはグループ単位で行え、カテゴリーによるWebサイトのフィルタリングを行うこともできます。

その他の機能

ESET SysInspector

コンピューターにインストールされているプログラムや重要なレジストリなどの情報を確認できるプログラムを搭載しています。ログを作成しておくことで、アプリケーションの追加、削除を行った場合に変更されたファイルなどの情報を確認できます。

ESET SysRescue

ウイルス検査可能なブータブルCD/DVD/USBフラッシュメモリを作成し、ウイルス検査および検出したウイルスの削除が行えます。これにより、Windowsが起動した状態では削除できないウイルスの削除を簡単に行えます。

Webインターフェース

コマンドラインインターフェースに代わる使いやすいGUIベースの管理画面を搭載しています。ESET File Security for Linuxのさまざまな設定をWebブラウザで行うことができます。

盗難対策

端末の盗難や紛失時にSMS (Short Message Service) によってリモートロック/リモートワイプ/リモートファインドなどのリモート制御が行えます。また、登録したSIMカード以外では、端末を使用不可にすることもできます。

スパム対策

SMS受信メッセージや電話の着信／発信を定義したルールに基づいてブロックします。電話番号を入力、または電話帳から指定し、個別にルール作成を行うことが可能です。また、スパム対策機能の設定変更により、汎用的なルールを作成することもできます。

バッテリー残量、Bluetoothの状態、空き記憶容量などの状態をチェックし、その結果を表示します。

セキュリティプログラムの機能比較一覧

対応OS	Windows		Windows Server	Linux	Mac OS X	Android
プログラム	ESw	EAw	FSw	FSL	NAm	ESa
機能	ウイルス・スパイウェア対策機能					
オンデマンド検査	○	○	○	○	○	○
リアルタイム保護	○	○	○	○※4	○	○※5
ドキュメント保護	○	○	○	×	×	×
Webアクセス保護	○	○	○	×	×	×
電子メール保護	○	○	○	×	×	×
暗号化通信の検査(HTTPS・POP3Sの検査)	○	○	○	×	×	×
サーバ保護機能(自動除外)	×	×	○	×	×	×
ESET Live Grid (ThreatSense.Net) ※1	○	○	○	○	○	×
ホスト侵入防止システム(HIPS)	○	○	×	×	×	×
自己防衛機能	○	○	○	×	×	×
ネットワーク通信関連機能						
パーソナルファイアウォール	○	×	×	×	×	×
迷惑メール対策	○	×	×	×	×	×
Webコントロール	○	×	×	×	×	×
ネットワーク接続表示	○	×	×	×	×	×
ウイルス定義データベースのアップデート	○	○	○	○	○※6	○
ウイルス定義データベースの遅延アップデート	○	○	×	×	×	×
オフラインアップデート機能※2	×	○	○	○	×	×
ミラーサーバー機能	×	○	○	○	×	×
差分アップデート機能※3	×	○	×	×	×	×

※1 「ESET Live Grid」は「ThreatSense.Net」の後継機能です。

※2 オフラインアップデートに利用するウイルス定義データベースを作成する機能です。

※3 通常よりもサイズの大きなベースアップデートが行われた場合でも、通常のアップデートとほぼ同等サイズのアップデートファイルを配信できるミラーサーバーを構築する機能です。

※4 ESET Endpoint Security for Linuxでは標準Cライブラリーを使用するアプリケーションに対して常駐検査を行います。

※5 ESET Endpoint Security for Androidでリアルタイムに検査される対象は「SDカード上のDownloadフォルダ」と「アプリケーションインストール時に展開されるファイル」となります。

※6 Windows用セキュリティプログラムでは、HTTP接続、共有フォルダー、USBメモリーなどに保存したローカルファイルからウイルス定義データベースのアップデートが行えますが、Mac OS X用セキュリティプログラム(ESET NOD32アンチウイルス)では、HTTP接続のみをサポートし、共有フォルダー/ローカルファイルからのアップデートには対応していません。

※7 Mac OS X用セキュリティプログラム(ESET NOD32アンチウイルス)にはライセンスキー登録機能がなく、ミラーサーバーの構築機能は搭載されません。

ESw	ESET Endpoint Security
EAw	ESET Endpoint アンチウイルス
FSw	ESET File Security for Microsoft Windows Server
FSL	ESET File Security for Linux
NAm	ESET NOD32アンチウイルス
ESa	ESET Endpoint Security for Android

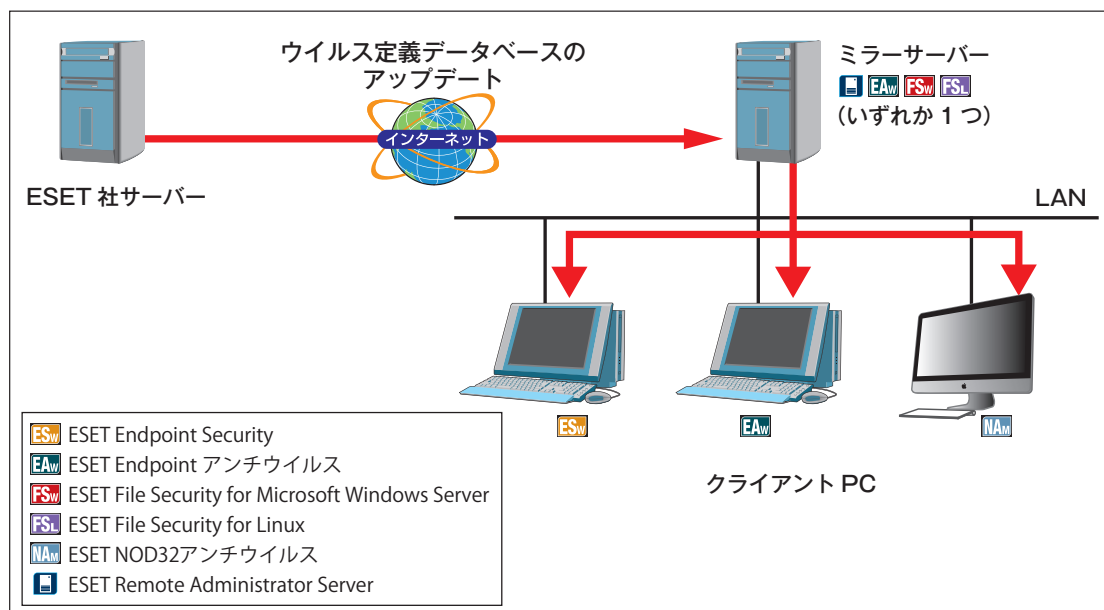
対応OS	Windows		Windows Server	Linux	Mac OS X	Android
機能 \ プログラム	ES _W	EA _W	FS _W	FSL	NA _M	ES _A
リムーバブルメディアアクセス制御	○	○	○	×	○	×
リムーバブルメディアの自動検査	○	○	×	×	×	○
Windowsアップデートプログラムの適用通知	○	○	○	×	×	×
プレゼンテーションモード	○	○	×	×	×	×
統計表示	○	○	○	×	○	×
アクティビティの表示	○	○	○	×	×	×
実行中のプロセス表示	○	○	×	×	×	○
設定のインポート・エクスポート	○	○	○	×	○	×
ESET SysInspector機能	○	○	○	×	×	×
ESET SysRescue機能	○	○	○	×	×	×
サーバー OSへのインストール	×	×	○	○	×	×

	ESET Endpoint Security
	ESET Endpoint アンチウイルス
	ESET File Security for Microsoft Windows Server
	ESET File Security for Linux
	ESET NOD32アンチウイルス
	ESET Endpoint Security for Android

ミラーサーバー用プログラムについて

ミラーサーバー機能は、クライアントPC・サーバー用セキュリティプログラム向けにウイルス定義データベースを提供するアップデートサーバーを構築することができる機能です。

通常ウイルス定義データベースをアップデートする際に、クライアントPCはインターネットを通じてESET社からファイルをダウンロードします。ミラーサーバーを構築することにより、クライアントPCはインターネットへのアクセスを行わずに、LAN内に設置されたミラーサーバーからウイルス定義データベースを取得できます。



※ESET Endpoint Security for Androidは、ミラーサーバーからウイルス定義データベースを取得できません。

ミラーサーバーを構築することにより、以下のような利点があります。

- インターネットアクセスによるネットワーク負荷を軽減
- インターネットへ直接アクセスできないクライアントのアップデートが可能
- USBメモリーやCD-Rを経由した、オフラインによるアップデートが可能

ミラーサーバーを構築するには、ERA、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security for Microsoft Windows Server、ESET File Security for Linuxのいずれかを利用します。

プログラム	概要
ESET Remote Administrator	ERA は管理サーバーの機能だけでなく、ミラーサーバー機能も有しています。管理サーバーとミラーサーバーを1台のコンピュータが兼用するような場合は、ERA を利用します。
ESET Endpoint アンチウイルス	ESET Endpoint アンチウイルスおよびESET File Security for Microsoft Windows Server、ESET File Security for Linuxはセキュリティ対策機能を提供しますが、ミラーサーバー機能も有しています。管理サーバーを設置しないような環境では、ERAを導入しなくてもESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security for Microsoft Windows ServerまたはESET File Security for Linuxをインストールしたコンピュータをミラーサーバーとして利用できます。
ESET File Security for Microsoft Windows Server ^{※1}	
ESET File Security for Linux ^{※1}	

※1 ESET File Security for Microsoft Windows ServerおよびESET File Security for Linuxは、ミラーサーバー機能の差分アップデートをサポートしていません。この機能の利用したいときは、ESET Remote AdministratorまたはESET Endpoint アンチウイルスをご利用ください。

ESET File Security for Microsoft Windows ServerはMicrosoft Internet Information Services (IIS) と組み合わせることで、また、ESET File Security for LinuxはApacheと組み合わせることで大規模構成のミラーサーバーとしても運用できます。

詳細な動作環境については、弊社製品ホームページをご参照ください。

弊社製品ホームページ

<http://canon-its.jp/product/eset/license/>

POINT

ミラーサーバー機能を利用するためには、「ライセンスキーファイル」が必要です。あらかじめユーザーズサイトからライセンスキーファイルをダウンロードしてください。

ライセンスキーファイルの入手方法については、本書31ページをご参照ください。

ミラーサーバーの構築方法については、ERAのユーザーズガイドをご参照ください。

クライアント管理用プログラムについて

ESET ライセンス製品には、クライアント管理用プログラムであるESET Remote Administratorが付属しています。WindowsサーバーにERAを導入することで、クライアントPCの一元管理やウイルス定義データベースアップデート用のミラーサーバーの構築が行えます。詳細な動作環境については、弊社製品ホームページをご参照ください。

弊社製品ホームページ

<http://canon-its.jp/product/eset/license/>

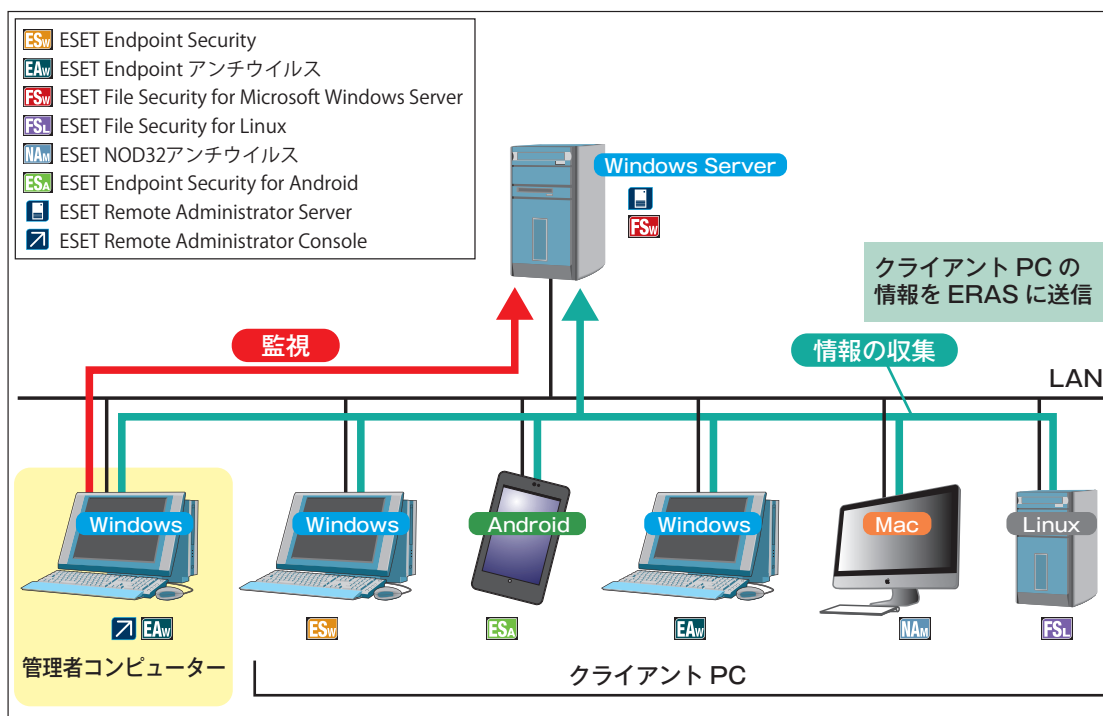
プログラム	概要
ESET Remote Administrator Windows用プログラム 	管理サーバーおよびウイルス定義データベースなどのアップデートに必要なミラーサーバーの構築に利用します。



ERAを構成するプログラム	
ESET Remote Administrator Server 	クライアントPCとのデータのやり取りを行う管理サーバー用プログラム。
ESET Remote Administrator Console 	ERASで収集した各種情報の閲覧やクライアントPCなどに対する設定、操作を行う管理者PC用プログラム。
ESET コンフィグレーションエディタ	ESETセキュリティプログラムの設定ファイルの作成・編集を行うためのプログラム。ERACと一緒にインストールされます。

クライアント管理機能

ERAを利用して管理サーバーを構築することで、クライアントPCのセキュリティ情報の収集・閲覧や、設定変更などの一括管理が行えます。



主なクライアント管理機能

クライアントPCの情報表示

接続しているクライアントPCのクライアント名、クライアントPCで動作するESET製品名、ウイルス定義データベースのバージョン、クライアントOS情報、ウイルス警告、ファイアウォール警告、イベントログなどの情報を取得し、表示できます。また、設定状況の確認（常駐保護の有効／無効など）を行うこともできます。

隔離情報の集中管理

ESET Smart Security V4.2以降またはESET NOD32アンチウイルス V4.2以降のクライアントPC用プログラムで検出、隔離されたファイルの集中管理が行えます。クライアントPCで隔離されたファイルは、リモート操作による復元や削除などの操作ができます。

クライアントPCのリモート操作（タスク機能）

リモート操作によってウイルス定義データベースのアップデートやESETセキュリティ製品の設定変更、コンピューターに接続されたドライブの検査などが行えます。これらの操作は、総称して「タスク」と呼び、各種タスクはスケジュールによる実施を設定することができます。

グループ管理

クライアントPCをグループ分けして管理できます。グループは、手動で作成するグループ、Active Directoryを利用するグループに加え、IPアドレス、コンピューター名、保護の状態などのパラメータにより動的にグループを作成することもできます。また、グループ同士を階層化することも可能です。

ダッシュボード機能

各クライアントPCから収集した情報やERAサーバーのパフォーマンス情報をWebブラウザ経由で閲覧できます。また、ダッシュボードに表示する情報は、ERAコンソールからカスタマイズできます。

通知マネージャによる各種警告の通知

あらかじめ設定しておいたルールに従って、各種警告を電子メールなどの様々な方法で通知できます。この機能を利用することで、ウイルスに感染したコンピューターが発見された場合など迅速に対応することもできます。

統計データを出力するレポート機能

クライアントPCから報告されたウイルス警告やファイアウォール警告、イベントログなどの統計データを表示するレポート機能が搭載されています。レポートの作成は、随時手動で作成できるだけでなく、スケジュールにより自動的に作成することもできます。

ESETセキュリティ製品のリモートインストール

カスタマイズした設定を組み込んだWindows用のクライアントPC用セキュリティプログラムのインストーラーパッケージを作成し、それを利用したリモートインストールを行えます。また、ESET Endpoint Securityをリモートインストールする場合は、クライアントPCにインストールするコンポーネント（ファイアウォールモジュール、電子メール保護機能など）を選択することもできます。

ESET コンフィグレーションエディタ

ESET コンフィグレーションエディタを利用することで、クライアントPC用プログラムの設定ファイルを自由に編集、保存できます。保存した設定ファイルは、Windows用のクライアントPC用セキュリティプログラムの設定組み込み済みインストーラーの作成などに利用できます。また、設定ファイルを配布することで、クライアントPCの設定を変更・統一することもできます。

ロールバック機能

クライアントPCに適用したウイルス定義データベースやモジュールに不具合が見つかった場合、適用前のバージョンにロールバックすることができます。また、ERAサーバーからクライアントのウイルス定義データベースのアップデートを一定期間無効にすることもできます。この機能は、ESET Endpoint SecurityまたはESET Endpoint アンチウイルスをインストールしたパソコンにのみ適用できます。Mac OS X用のESET NOD32アンチウイルスなどの他のクライアントPC用セキュリティプログラムでは利用できません。

アカウント単位の設定変更権限

ERASのログインアカウントを複数作成でき、設定の変更権限をユーザーごとに割り当てることができます。これにより、ERAをインストールする環境に応じて、柔軟にアクセス権を設定できます。

監査機能

ERASへのログイン情報や実行した操作のログ（監査ログ）を記録できます。ログを記録しておくことで、ERAの管理者は、「いつ」、「だれが」、「何をしたか」を把握できます。この監査ログは、WindowsのアプリケーションログやSyslogサーバーに送信することもできます。

ESET Remote Administrator Maintenance Tool (ERAメンテナンスツール)

ERASと同時にインストールされるERAメンテナンスツールを利用すると、ERASサービスの停止・開始やデータベースの移行・バックアップなどの操作を簡単に行えます。

クライアントPC・サーバー用 セキュリティプログラム別対応機能一覧

対応OS	Windows		Windows Server	Linux	Mac OS X	Android
機能	ES _W	EA _W	FS _W	FS _L	NA _M	ES _A
コンフィグレーションタスクの配布	○	○	○	○	○	○
ERAからのプッシュインストール	○	○	○	×	○	×
電子メール、ログオンスクリプトによるインストール	○	○	○	×	×	×
ERAからのクライアントのバージョンアップタスクの配布	○	○	○	×	×	×
タスクの遅延実行	○	○	×	×	×	×
ERAミラーサーバー(HTTP)からのアップデート	○	○	○	○	○	×
ERAミラーサーバー(HTTPS)からのアップデート	○	○	×	×	×	×
ウイルス定義データベースのロールバック機能	○	○	×	×	×	×
スケジュールタスクのリモート実行	○	○	×	×	×	×
アップデートキャッシュ削除のリモート実行	○	○	×	×	×	×
リモートインストール時のコンポーネント選択	○	×	×	×	×	×
保護機能のリモート変更	○	○	×	×	×	×
隔離した感染ファイルの駆除、削除	○	○	○	×	○※2	×
管理サーバーのIPv6指定※1	○	○	×	×	×	×

※1 クライアントの管理サーバー(ERAS)設定値をIPv6アドレスで指定する設定。

※2 ERAからの[復元および除外]タスクは利用できません。

	ESET Endpoint Security
	ESET Endpoint アンチウイルス
	ESET File Security for Microsoft Windows Server
	ESET File Security for Linux
	ESET NOD32アンチウイルス
	ESET Endpoint Security for Android

04

ライセンスについて

ライセンスの提供

ESET ライセンス製品のライセンス数は、以下のようにカウントされます。
ライセンスは、「ライセンスキーファイル」により提供いたします。

プログラム	対応OS	ライセンス要件
ESET Endpoint Security	Windows	インストールするクライアントPC、サーバーに関わらず、導入したコンピューター 1台につき1ライセンスとしてカウントされます。
ESET Endpoint アンチウイルス	クライアントOS	
ESET File Security for Microsoft Windows Server	Windows サーバー OS	
ESET File Security for Linux	Linux OS	
ESET NOD32アンチウイルス	Mac OS X	
ESET Endpoint Security for Android	Android OS	
ESET Remote Administrator Sever	Windows サーバー OS	ERAS・ERACともに導入に際してライセンス数としてカウントされません。
ESET Remote Administrator Console		

仮想環境での利用について

ESET ライセンス製品は、仮想化プログラム上で動作しているWindowsやLinux、Mac OS Xへのインストールに対応しています。また、Mac OS XのBoot Camp上のWindowsに対してインストールすることもできます。ライセンス数のカウントその他詳細については弊社製品ホームページをご参照ください。

弊社製品ホームページ

<http://canon-its.jp/product/eset/license/>

ESET ライセンス製品のプログラムやマニュアルの提供方法

ESET ライセンス製品で提供される各種プログラムは、ユーザーズサイトからダウンロードできます。ダウンロード方法については、本書30ページをご参照ください。また、マニュアルはユーザーズサイト上にて閲覧でき、ダウンロードすることもできます。マニュアルの閲覧およびダウンロードについては、本書29ページをご参照ください。

05

ユーザーズサイトへの アクセス方法

ESET ライセンス製品をご購入されたお客さまは、ユーザーズサイトをご利用いただけます。ユーザーズサイトでは、ESET ライセンス製品で提供される各種プログラムやマニュアルのダウンロードが行えるほか、お客さまのライセンス情報の確認やサポートに関する最新情報などを確認いただけます。

ユーザーズサイトへのアクセス手順

ここでは、ユーザーズサイトへのアクセス手順を説明します。ユーザーズサイトを利用するには、ご購入時に弊社から送信されたメールに記載されている「シリアル番号」と「ユーザー名」が必要になります。

1 ユーザーズサイトにアクセスします

Webブラウザでユーザーズサイトにアクセスしてください。

ユーザーズサイト

<http://canon-its.jp/product/eset/users/>

2 「ログインページに移動」をクリックします

Canon キヤノン ITソリューションズ株式会社

ユーザーズサイトのご案内

ESETセキュリティソフトウェア シリーズ ライセンス製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
ユーザーズサイトへのログインには、ライセンスの「シリアル番号」「ユーザー名」の情報が必要になりますので、お手元にご用意ください。

※「シリアル番号」「ユーザー名」の確認方法

- ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルスをご購入のお客さま
弊社よりお送りしました電子メール「件名: [重要] ESETセキュリティソフトウェア シリーズ ユーザーズサイト ログイン情報のご案内」に記載の情報をご確認ください。
- ESET Smart Security / ESET NOD32アンチウイルスをご購入のお客さま
ライセンス通知書に記載の情報をご確認ください。

ログインページに移動



SECOM
セキュリティ
製品とサービスの
提供を目的として
提供いたします。

[【 ESET 製品情報に戻る 】](#)

© Canon IT Solutions Inc. 2013

3 シリアル番号、ユーザー名の入力を行います

The screenshot shows the ESET user login page. On the left, there is a 'ユーザーズサイトについて' (About User Site) section. On the right, there is a 'ログイン' (Login) form. The form has five numbered annotations: 1 points to the 'シリアル番号' (Serial Number) field, 2 points to the 'ユーザー名' (Username) field, 3 points to the 'ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約書' (End User License Agreement) checkbox, 4 points to the '同意する' (I agree) checkbox, and 5 points to the 'ログイン' (Login) button.

ユーザーズサイトについて

ユーザーズサイトは、ESETセキュリティソフトウェアシリーズのライセンス製品をご購入いただいたお客様専用のWebサイトです。同サイトでは、以下の各種情報を入力いただけます。

- 最新のプログラムやマニュアル
- ライセンス通知書
- ライセンスキーファイル
- 最新の製品サポート情報
- お客様のライセンス情報

※ ユーザーズサイトの詳細は、『ESETライセンス製品 ご利用の手引』をご参照ください。

『ESETライセンス製品 ご利用の手引』は、ユーザーズサイトの「プログラム/マニュアル」ページよりダウンロードいただけます。

ESET Endpoint Security / ESET Endpoint アンチウイルスをご購入のお客様は、納品物に同梱の冊子もご利用いただけます。

※ ログインする際に、シリアル番号・ユーザー名を30分以内に連続して6回以上誤って入力された場合、不正な入力等が発覚するため、ログイン機能を一時的にロックさせていただきます。

ロックは30分後に解除されますので、解除後に再度、ログイン操作をお願いします。

※ シリアル番号・ユーザー名をお忘れになった等、ログインに際してお問い合わせはこちら

ログイン

1 シリアル番号
2 ユーザー名
3 ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約書
4 同意する
5 ログイン

CAUTION

ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約に同意されない場合は、ログインすることができません。

4 ユーザーズサイトにログインします

The screenshot shows the ESET user site home page. At the top, there is a navigation bar with links: トップページ (Top Page), ライセンス情報 (License Information), プログラム/マニュアル (Program/Manual), ウィルス定義データベース (Virus Definition Database), and サポート情報 (Support Information). Below the navigation bar, there is a 'ログイン' (Login) button. The main content area is titled 'トップ' (Top) and contains a '導入前注意事項' (Pre-installation Notes) section. This section lists 10 items, including links to the ESET user site, ESET Endpoint Security, ESET Endpoint Antivirus, ESET Remote Administrator, and ESET File Security. Below the '導入前注意事項' section, there is a '新製品をお購入のお客さま' (New Product Purchase) section, which provides instructions for downloading the program and manual, and for installing the software. At the bottom, there is a '追加製品および年度更新製品をお購入のお客さま' (Additional Product and Annual Update Product Purchase) section, which provides instructions for downloading the program and manual, and for installing the software.

Canon キヤノン IT ソリューションズ株式会社

ログアウト

トップ ライセンス情報 プログラム/マニュアル ウィルス定義データベース サポート情報

トップ

導入前注意事項

このたびは、ESETセキュリティソフトウェアシリーズをご購入いただき、誠にありがとうございます。製品をご利用いただく前に、必ず下記の「導入前注意事項」をご一読ください。

1. [ライセンス製品のバージョン\(V5.0\)における既知の不具合について](#)
2. [ESETセキュリティソフトウェアシリーズのインストール可能な動作環境について](#)
3. [ESET Endpoint Security および ESET Endpoint アンチウイルス のインストールについて](#)
4. [Windows Server OSへの導入について](#)
5. [ESET Remote Administrator V5.0のサポート対象データベースについて](#)
6. [旧バージョンからESET Endpointシリーズへバージョンアップを行う際の注意点について](#)
7. [仮想環境での利用について](#)
8. [Mac OS Xでの利用について](#)
9. [Linux OSでの利用について](#)
10. [サポート情報について](#)

新製品をお購入のお客さま

■ご利用開始までの流れは以下の通りとなります。

1. **各プログラムの機能と動作環境の確認**
↓
「ESETライセンス製品 ご利用の手引」の「03:ESETライセンス製品の機能と動作環境」をご参照のうえ、必要なプログラムをご確認ください。
2. **プログラム/マニュアルのダウンロード**
↓
「プログラム/マニュアル」メニューから、「ユーザーガイド 導入・運用編」および、必要なプログラム/マニュアルをダウンロードしてください。
3. **ライセンス情報の確認**
↓
「ライセンス情報」メニューにて、ご確認ください。
4. **導入準備/インストール**
↓
「ユーザーガイド 導入・運用編」をご参照ください。
5. **ご利用開始**

追加製品および年度更新製品をお購入のお客さま

■追加・更新後も、「ユーザー名/パスワード」はそのまま使用可能です。

■以下の場合は、ライセンスキーファイルの入れ替えを行う必要があります。

- ESET Remote Administrator / ESET File Security for Linux をご利用の場合
- ESET Endpoint アンチウイルス / ESET File Security for Microsoft Windows Server / ESET NOD32アンチウイルスを使ってミラーサーバーを構築している場合

※ ライセンスキーファイルの入れ替え方法

CAUTION

表示される画面は変更される場合があります。

別途、弊社より電子メールにてご案内の①[シリアル番号] ②[ユーザー名]を入力します。③[ソフトウェア使用に関するエンドユーザーライセンス契約書]をご一読いただき、④[同意する]にチェックを入れて、⑤[ログイン]ボタンをクリックします。

06

ライセンス情報の確認と印刷

ご購入いただいたESET ライセンス製品のご契約内容の確認は、ユーザーズサイトの「ライセンス情報 (保有状況)」のページで行えます。「ライセンス情報 (保有状況)」のページでは、ライセンスの総数やライセンスの契約終了日、ウイルス定義データベースのアップデートに利用する「ユーザー名」「パスワード」などの情報をご確認いただけます。ここでは、ライセンス情報の確認方法を説明します。

ライセンス情報の確認手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**
本書26ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 ライセンス情報 (保有状況) のページを開きます**
ユーザーズサイトトップページの [ライセンス情報] メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[ライセンス情報 (保有状況)] をクリックします。
- 3 ライセンス情報が表示されます**
ライセンス情報 (保有状況) のページが表示されます。ライセンスの総数やライセンスの契約終了日、ウイルス定義データベースのアップデートに利用する「ユーザー名」「パスワード」などの情報をご確認いただけます。
- 4 ライセンス通知書を印刷します**
ライセンス通知書を印刷したいときは、[印刷] ボタンをクリックします。プレビュー画面が表示されますので、[ファイル] メニューの [印刷] を選んで印刷してください。

07

マニュアルについて

ユーザーズサイトでは、プログラムごとのユーザーズガイドおよびユーザーズガイド基本インストール編、ユーザーズガイド運用・導入編などの各種マニュアルを提供しています。ここでは、ESET ライセンス製品の各種マニュアルの入手方法を説明します。

マニュアルの入手手順

1 ユーザーズサイトにログインします

本書26ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。

2 「プログラム／マニュアル」のページを開きます

ユーザーズサイトトップページの[プログラム／マニュアル]メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[最新バージョン]をクリックします。

POINT

[旧バージョン]をクリックすると、旧バージョンのマニュアルを入手できます。

3 マニュアルを入手します

ダウンロードしたい製品のマニュアルの[D/L]ボタンをクリックし、ダウンロードしてください。

08

各種プログラムファイルの 入手

ユーザーズサイトでは、ESET ライセンス製品の各種プログラムをダウンロードできます。ここでは、各種プログラムのダウンロード方法を説明します。

最新バージョンのプログラムのダウンロード手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**
本書26ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 ダウンロードページを開きます**
ユーザーズサイトトップページの [プログラム／マニュアル] メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[最新バージョン] をクリックします。

>>> POINT

[旧バージョン] をクリックすると、旧バージョンのマニュアルを入手できます。

- 3 プログラムを入手します**
ダウンロードしたいプログラムの [D/L] ボタンをクリックしダウンロードしてください。

09

ライセンスキーファイル (.licファイル)の入手

ESET Remote Administratorを利用する場合やESET ライセンス製品を利用して、ミラーサーバーを構築する場合には、「ライセンスキーファイル(.licファイル)」を取得する必要があります。ライセンスキーファイル(.licファイル)は、ユーザーズサイトからダウンロードできます。ここでは、ライセンスキーファイル(.licファイル)の入手手順を説明します。

ライセンスキーファイル(.licファイル)の入手手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**
本書26ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 ライセンス情報のページを開きます**
ユーザーズサイトトップページの[ライセンス情報]メニューにマウスポインターを移動させ、サブメニューが表示されたら、[ライセンスキーファイル]をクリックします。
- 3 ライセンスキーファイルのダウンロードを開始します**
ライセンス情報のページが表示されます。ライセンスキーファイルの[Download]をクリックします。
- 4 ファイルを保存します**
[保存]をクリックするとダイアログが表示されます。ライセンスキーファイル(.licファイル)の保存先を指定して[保存]ボタンをクリックしてください。

POINT

ライセンスキーファイル(.licファイル)の登録手順やご利用中のライセンスキーファイルの入れ替え手順については、ユーザーズガイド基本インストール編をご参照ください。

10

ライセンスの追加購入

ライセンスの追加購入にあたっては、以下の事柄に留意してください。

- 追加購入は、最低3ライセンスからとなります。
- 既存ライセンスの有効期限が1年以上の場合、1ライセンスから追加購入できます。
- 追加購入後も現在利用中の「ユーザー名」と「パスワード」をそのままご利用できます。
- 以下の場合、ライセンスキーファイルの入れ替えが必要となります。
 - ・ ESET File Security for Linuxを利用している場合
 - ・ ESET Remote Administratorを利用している場合
 - ・ ESET Endpoint アンチウイルス、ESET NOD32アンチウイルス、ESET File Security for Microsoft Windows Server を使ってミラーサーバーを構築している場合※ライセンスキーファイルの入れ替え方法は、ユーザーズガイド基本インストール編をご参照ください。
- 追加ライセンス分の有効期限は、既存のライセンス有効期限(契約終了日)に準じます。
- 追加ライセンス購入の価格ゾーンは、追加後の総ライセンス数によって決まります。
- 既存ライセンスの有効期間が残り1年以上ある場合は、追加分に対する次年度更新の費用も必要となります。

11

ライセンスの次年度更新

ライセンスの次年度以降の更新はいつでも行うことができます。

ライセンスの契約終了日が近づきましたら、ご登録のメールアドレス宛てに次年度更新のご案内をさせていただきます。

ライセンスの次年度更新にあたっては、以下の事柄に留意してください。

- 複数年のお申し込みも可能です。(最長5年)
- 次年度更新後も現在利用中の「ユーザー名」と「パスワード」をそのままご利用できます。
- 以下の場合、ライセンスキーファイルの入れ替えが必要となります。
 - ・ ESET File Security for Linuxを利用している場合
 - ・ ESET Remote Administratorを利用している場合
 - ・ ESET Endpoint アンチウイルス、ESET NOD32アンチウイルス、ESET File Security for Microsoft Windows Server を使ってミラーサーバーを構築している場合

新しいライセンスキーファイルは、次年度更新手続完了後、ユーザーズサイトよりダウンロード可能となります。

※ライセンスキーファイルの入れ替え方法は、ユーザーズガイド基本インストール編をご参照ください。

- 契約終了日から90日以上経過すると、ライセンスの次年度更新を行うことができません。その場合は、新規ライセンスをお求めください。
- 契約終了日から90日間はライセンスの次年度更新は行えますが、契約終了日からライセンス更新までの間、以下のサービスはご提供できません。
 - ・ ウイルス定義データベースのアップデート
 - ・ 同等グレードの最新プログラムの提供
 - ・ 電話/Webフォームによるお問い合わせ

12

オフライン用ウイルス定義データベースのダウンロード

ユーザーズサイトでは、最新のファイルから3世代分のウイルス定義データベースのファイルを提供しています。ダウンロードしたウイルス定義データベースのファイルは、USBメモリーやCD-Rなどに書き込むことでネットワークに接続されていないコンピューターなどをアップデートするときに利用できます。

ウイルス定義データベースのダウンロード手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**
本書26ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 「ウイルス定義データベース」のページを開きます**
ユーザーズサイトトップページの[ウイルス定義データベース]をクリックします。
- 3 ダウンロードを開始します**
ダウンロードしたいウイルス定義データベースのボタンをクリックします。
- 4 ファイルを保存します**
[保存] をクリックするとダイアログが表示されます。ウイルス定義データベースの保存先を指定して [保存] ボタンをクリックしてください。

POINT

ダウンロードしたウイルス定義データベースのファイルは、zip形式で圧縮されています。アップデートに利用するときは、ダウンロードしたウイルス定義データベースのファイルを展開し、USBメモリーやCD-Rに書き込んでご利用ください。

13

サポート情報の確認

ユーザーズサイトでは、最新のサポート情報を閲覧できます。製品のQ&AやESETサポートセンター問い合わせ先を確認できます。

サポート情報の閲覧手順

- 1 ユーザーズサイトにログインします**
本書26ページの手順を参考に、ユーザーズサイトにログインします。
- 2 「サポート情報」のページを開きます**
ユーザーズサイトトップページの[サポート情報] をクリックします。
- 3 サポート情報を閲覧します**
サポート情報のページが表示され、以下が表示されます。
 - ・最新サポート情報
 - ・Q&A
 - ・サポートセンター

サポートサービスについて

ユーザーズガイド、ヘルプ、ホームページなどをご覧いただいても問題が解決しない場合は、ESET ライセンス サポートセンターまでご相談ください。ご相談は、電話・Webフォームにて受け付けております。

■ サポートページ

最新情報やお問い合わせの多いご質問などを掲載しております。

URL <http://canon-its.jp/supp/eset/>

■ 電話・Webフォームでのお問い合わせ 【月～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）】

電話 050-3786-2528 受付時間 9:00～17:00

・お問い合わせの際には、電話番号をご確認の上、おかけ間違いにご注意ください。

Webフォーム http://canon-its.jp/form/eset_lic/

※お問い合わせの際には、ライセンス通知書に記載されております「会社名」と「シリアル番号」を必ずご連絡ください。ライセンス通知書の閲覧および印刷の方法は、本書5ページ「ライセンス通知書について」をご参照ください。

◆ サポートサービス内容

サポート契約期間内は以下のサービスを無料で受けることができます。

- ・ウイルス定義データベースのアップデート
- ・同等グレードの最新プログラムの提供
- ・電話・Webフォームによるお問い合わせ

お問い合わせには、できる限り迅速に対応いたしますが、内容によりましては弊社または開発元による動作検証作業が必要になる場合がございます。このような場合には、回答までに時間がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

下記に該当する条件につきましては、サポート対象外とさせていただきます場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- ・動作保証外、サポート対象外の環境でのご使用の場合
- ・故意による改造、紛失、不具合の発生および破壊などを行っている場合
- ・訪問、出張が伴う場合
- ・土日、祝日、弊社休業日、時間外によるサポートの場合
- ・Webフォームでのお問い合わせの際に、必要事項が記載されていない場合
- ・違法行為やライセンス契約に違反する事実が判明した場合